

事業番号	16 01 24	事業改善シート (27年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	交通安全施設整備事業				担当課	部局	警察本部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	交通規制課		
	施策の総合的展開	4-2	県民生活の安全確保		E-mail	police-kotsukisei@pref.nagano.lg.jp		
		2	交通安全対策の推進		実施期間	S35 ~		

1 事業の概要

目指す姿	交通安全施設整備事業を実施することにより、交通環境の改善を行い、県民の生命・身体・財産を交通の危険から守るとともに、観光立県としてのイメージアップ、交通の円滑化を図る。 高齢者・通学児童などの交通弱者に重点を置いた交通安全施設の一層の充実を図る。 通学路の緊急合同点検結果に基づき、教育委員会や道路管理者との協働で、通学路の安全対策整備を図る。					
現状 (予算編成時)	平成25年末【◆交通事故死者数…100人 ◆交通事故死傷者数…12,362人】 平成25年、交通事故死者100人に対し、高齢者の死者数が49人と全体に占める割合が、49%に及んでいる。 安全・安心な通学路を目指し、教育委員会や道路管理者と協働で、安全対策を計画的に推進している。					
県が関与する理由	県でなければ実施不可 (法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】 道路交通法、交通安全対策基本法及び交通安全施設等整備事業の推進に関する法律				
成果目標・事業内容	① 成果目標 (H27)					
	○ 交通安全施設整備を通じて道路における危険防止と交通の円滑化を実施し、交通事故件数の減少を図る。 ○ 死傷者数の減少の定着化。(平成27年目標：交通事故死傷者数11,100人以下)					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H27事業実績	H27 (当初)	H27 (決算)	H28 (当初)
	1. 交通安全施設整備	直接	・交通信号機の新設、高度化(LED化・歩車分離等) ・道路標識・標示の整備 等	1,495,743	1,377,654	1,415,521
			合計	1,495,743	1,377,654	1,415,521

事業コスト	区分(単位:千円)	25年度	26年度	27年度	28年度
	前年度繰越	111,264			
	当初予算	1,501,347	1,456,476	1,495,743	1,415,521
	補正予算	173,867	75,286	-117,988	
	合計(A)	1,786,478	1,531,762	1,377,755	1,415,521
	一般財源	582,902	713,547	460,544	461,427
	県債	597,000	385,000	561,000	579,000
	国庫支出金	606,576	433,215	356,211	375,094
	その他	0	0	0	0
	決算額(B)	1,747,132	1,531,352	1,377,654	
概算職員数(人)	9.00	9.00	9.00	9.00	
概算人件費	74,322	74,322	74,484	74,484	
概算事業費(B(A)+C)	1,821,454	1,605,674	1,452,138	1,490,005	

成果目標の達成状況					
項目	H26末 (実績)	H27			H28 目標
		目標	成果	達成状況	
交通事故死傷者数	11,586人	11,100人以下	11,023人	達成	-
信号灯器のLED化率	-	-	-	-	60%以上

目標に対する成果の状況	交通事故死傷者数は、平成14年以降減少傾向にあり、平成27年度は前年比-565人で目標に達しており、事業の効果が認められる。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 今後も増加が予想される、高齢者や保護されるべき子供などの交通弱者を交通事故から守るとともに、増加する老朽施設の更新整備を図るため、交通安全施設整備事業を継続して推進する必要がある。
--------------------	---